

各 位

会 社 名 ジーエルサイエンス株式会社
 代表者の役職氏名 取締役社長 森 憲 司
 (登録銘柄・コード番号 7705)
 問い合わせ先 取締役総務部長 高橋 良彰
 T E L 03 - 5323 - 6633

平成16年3月期中間および通期業績予想の修正について

最近の業績の動向等を踏まえ、平成15年5月23日付当社「平成15年3月期決算短信(連結)」および同日付当社「平成15年3月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成16年3月期 中間期単独業績予想の修正(平成15年4月1日～平成15年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中間純利益
前回発表予想(A)	5,332	260	157
今回修正予想(B)	5,552	278	255
増 減 額 (B - A)	220	18	98
増 減 率	4.1%	7.1%	62.3%
前期(平成15年3月期中間)実績	5,432	287	159

2. 平成16年3月期 通期単独業績予想の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想(A)	11,219	710	399
今回修正予想(B)	11,560	804	525
増 減 額 (B - A)	341	93	126
増 減 率	3.0%	13.2%	31.7%
前期(平成15年3月期)実績	11,675	732	203

3. 平成16年3月期 中間期連結業績予想の修正(平成15年4月1日～平成15年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中間純利益
前回発表予想(A)	7,299	188	78
今回修正予想(B)	7,477	143	101
増 減 額 (B - A)	177	45	22
増 減 率	2.4%	24.0%	29.1%
前期(平成15年3月期中間)実績	7,437	198	50

4. 平成16年3月期 通期連結業績予想の修正（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	15,753	825	385
今回修正予想（B）	15,603	647	370
増減額（B - A）	150	177	14
増減率	1.0%	21.5%	3.8%
前期（平成15年3月期）実績	15,406	489	65

5. 修正理由

（1）平成16年3月期 中間期単独業績予想の修正について

当社単独の業績につきましては、分析機器事業では堅調な需要に支えられ売上が期初計画を上回っており、前年同期比でも増収で経常利益もほぼ前年並みの実績を計上できる見込みです。この結果、非接触ICカード事業の不振を補って、単独合計でも期初計画を上回る業績となる見込みであります。

一方、資金効率の改善を図るべく保有株式の一部を売却したため、これに伴う特別利益を加えた当期純利益は計画比上振れかつ前年比でも大幅増益となる見込みとなりました。

（2）平成16年3月期 通期単独業績予想の修正について

通期につきましても、分析機器事業は引き続き順調に推移する見込みであり、加えて非接触ICカード事業が下期は持ち直す見込みであることから、単独合計で上記の通り修正するものです。

（3）平成16年3月期 連結業績予想の修正について

連結の業績につきましては、当社子会社テクノクーツ㈱（コード番号：5217）が、本日（平成15年10月31日）発表の通り、業績予想の下方修正を余儀なくされておりますので、これを織り込みますと、上記の予想となりました。

テクノクーツ㈱の業績予想の修正につきましては、添付の本日付同社「特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以上

平成 15 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 テクノクオーツ株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 森 憲 司
 登録銘柄 コード番号 5217
 問い合わせ先 取締役総務部長 千葉 喜 夫
 TEL 03-5354-8171

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 5 月 23 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 特別損失の発生理由

当中間期における半導体市況は、緩やかながら回復基調にありましたが、売上高につきましては、競合他社との激しい価格競争により、製品価格の低下を吸収するまでには到りませんでした。

海外市場におきましても、苦戦を強いられる環境にあり、将来にわたる損失を最小限に留めるため、当中間期において、下記のとおり損失計上する予定であります。

- (1) 棚卸資産の再評価を行った結果、過去好況時に見込生産したもののうち、明らかに販売見込の乏しい6千9百万円について評価減を行い、特別損失として計上する予定であります。
- (2) 現地法人テクノクオーツシンガポール株式会社を駐在員事務所に変更するにあたり、清算処理に伴う2千万円を特別損失として計上する予定であります。
- (3) テクノクオーツシーコ社の事業運営にあたり、独シーコ社に貸し付けた3百万円について回収見込みが乏しいため、貸倒引当金として特別損失に計上する予定であります。
- (4) 連結につきましては、新型肺炎・重症急性呼吸器症候群(SARS)の影響及び設備搬入の認可遅れ等により、立ち上げが遅れた杭州泰谷諾石英有限公司の開業費償却2千6百万円を営業外損失として計上する予定であります。

以上により、当中間期の当期純損失は、単体が7千2百万円、連結が8千5百万円となる見通しであります。

2. 業績予想の修正

- (1)平成 16 年 3 月期中間業績予想の修正(平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 15 年 5 月 23 日発表)	1,941	25	12
今回修正予想(B)	1,844	△10	△72
増減額(B-A)	△97	△35	△84
増減率	△5.0	△140.0	△700.0
前期(15年3月期中間)実績	2,020	44	18

(2)平成16年3月期中間連結業績予想の修正(平成15年4月1日～平成15年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成15年5月23日発表)	1,947	11	5
今回修正予想(B)	1,906	△34	△85
増減額(B-A)	△41	△45	△90
増減率	△2.0	△409.0	△1,800.0
前期(15年3月期中間)実績	2,010	46	20

(3)平成16年3月期通期業績予想の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成15年5月23日発表)	4,442	220	118
今回修正予想(B)	3,884	△3	△89
増減額(B-A)	△558	△223	△207
増減率	△13.0	△101.0	△175.0
前期(15年3月期)実績	3,742	6	△34

(参考)1株当たり予想当期純利益 △11円46銭

(4)平成16年3月期通期連結業績予想の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成15年5月23日発表)	4,456	177	76
今回修正予想(B)	3,947	△91	△138
増減額(B-A)	△509	△268	△214
増減率	△11.0	△151.0	△282.0
前期(15年3月期)実績	3,744	1	△38

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) △17円63銭

以上